

学校保健委員会だより

No.1

佐世保市立世知原小学校 令和7年7月22日

第1回学校保健委員会を7月10日(木)に開催しました。学校歯科医の岩屋先生、PTA会長様をはじめ学校保健委員の皆様には、お忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。今回の内容についてお知らせいたします。

【学校保健委員会とは】

児童の健康保持・増進のため、健康に関する諸問題の解決、望ましい保健習慣や態度の育成を図るための会です。本年度の役員は下記のとおりです。

会 長…正木 康寛 (PTA会長)

副会長…金子 博樹 (PTA副会長)・谷口 景子 (広報厚生委員長)

書 記…松本 大介 (広報厚生副委員長)



【本年度テーマについて】

本年度のテーマは、『親子で取り組む子どもたちの心と体の健康づくり～睡眠と朝食～』に決定いたしました。就寝時刻がおそく、十分な睡眠時間が取れていないことや、朝食欠食率が高いことは本校の早急に改善すべき課題です。生活の土台である睡眠と朝食について、学校全体でより考え、取り組む1年間にしていきたいと思っております。

【今年度定期健康診断結果について】

- 栄養状態において、肥満傾向の児童が13.8%である。県平均値1.79%の約7.7倍と大幅に上回っており、生活習慣の見直しを行っていく必要がある。
- 視力は、1.0以上(A)の児童の割合は52.9%であり、県平均値65.8%を大幅に下回っている。本校の視力の推移を見ると、Bの児童は減少傾向で、CとDの児童が増加傾向である。20年前のデータでは視力Aの児童が74.1%と現在より約20%高い数値である。メディアに触れる機会が多くなったことによる影響を受けていると考える。
- むし歯や口腔の様子は、「むし歯あり」の児童が14.9%であり、今年度は県平均を下回ることができた。H30年度からのデータで最も低い数値となった。むし歯予防、治療の大切さを児童に指導していくと共に、処置が済んでいない児童の夏休み期間中までの治療を勧めていく。来年度は10%未満を目指している。

【学校歯科医 岩屋 和俊先生より】

世知原小学校では歯肉の所見はほとんど見られません。むし歯も減ってきています。最近は歯並びが気になる児童が増えています。あごを発達させるために硬いものを食べるというよりも、普段の噛む回数を増やすことが大切です。

乳歯は生え変わるからむし歯になっても良いと考える人がいますが、そうではありません。乳歯の下には必ず永久歯があるため、むし歯の影響を受けます。むし歯があれば、早く治療することが大切です。また、歯間ブラシの使い方やブラッシングの仕方を保護者が一緒に見て、教えてあげることが大切です。

【夏休み歯科保健活動について】

夏休みの歯科保健活動で配付する、プラークテスター及びデンタルフロスをPTAの予算にて購入していただきます。ご家庭で必ず実践していただきますよう、お願い申し上げます。

【小中合同講演会について】

現在のところ、11/27(木)授業参観日の14:40~15:40に実施予定です。詳細は、近くなりましたら文書を発行いたしますのでご覧ください。多くの皆様にご出席いただけますと幸いです。